



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第209号 2019年8月号

SINCE 2002.4.1.

発行日令和1年7月31日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## 2100年の天気予報

環境省は有効な対策を取らずに地球温暖化がこのまま進んだ場合「2100年には天気予報はこうなる」という想定動画を作成しました。地球温暖化がもたらす影響や被害について、正しく理解し、ひとりひとりが危機意識を持ちながら、今できることを見つめ直すという趣旨です。2100年8月の各地の最高気温は現在よりも3~5度程度上昇すると予想されています。

### 2100年の各地の最高気温

(想定 2100年8月21日現在)



介護保険制度を利用した住宅改修工事を担当させていただいたお住まいご紹介させていただきます。

居間から庭にある物干し場への移動がスムーズに行えるように手すりを設置する工事です。居間から庭に出るときや、またはその反対の動作を行うときに、その段差から不安を感じるがあったそうです。

## 「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

「これからは安心して洗濯物を干すときに居間と庭を行き来することが出来ます」というご感想をいただきました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ビフォー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



## 熱中症

入浴中に体調を崩す原因として、急激な温度差が体に悪影響をもたらす「ヒートショック」が挙げられますが、長時間にわたり浴槽につかる、いわゆる長風呂となることで、初期症状が出ないまま意識障害に陥るといった「熱中症」になるケースも報告され、注意喚起がされています。年を重ねるごとに、熱さを感じにくくなる傾向があり、予防としては、入浴前に水分を摂取して、湯温41度以下、入浴時間10分以内を目安とするほか、こまめに体温を測ることも有効とされています。



(参考資料「産経新聞」)

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます



創業 1960.1.20.  
創刊 2002.4.1.

Next100

## よこすか文学館

<44>

横須賀に生まれ育ち、高浜虚子の俳句理念を継承し、長年にわたり活動を続けた俳人高田風人子をご紹介します。

又開く

山下清

花火かな

高田風人子

第八回 (八月の俳句)

第2句集『走馬燈』(1982年)所収。「山下清」(1922年-1971年)は、放浪の画家、「裸の大将」として有名な人物です。彼は花火を描いた多くの作品を残しており、ちぎった紙を張り付ける「ちぎり絵」という手法を用いた「長岡の花火」が特に著名です。掲載句は、花火の季節になると山下清の画集を開いて見るという句とも、打ち上がり開いた花火を見て山下清の作品を想起している句とも解釈できる、重層的な味わいのある句です。



洗足学園中学高校教諭  
中島正二

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

サヴァティエに対する明治新政府の解雇については、ヴェルニーによる医師常駐の必要性の答弁書により解雇を免れました。しかし、その後明治新政府に対して、肥田浜五郎から横須賀製鉄所運営についての改革案が提案されます。『横須賀海軍船廠史』明治8年紀「5月22日肥田主船頭八本所事務改革草案數條ヲ川村海軍大輔ニ提出シテ其裁可ヲ得タリ本案ノ大要左ノ如シ」として、全文8か条からなるもので、艦船の建造・修理については首長（ヴェルニー）が発注者の要請を受け実施していたものを、海軍省の許可を得て実施することとしました。その他首長の権限であったものを海軍省に移し、横須賀製鉄所の運営は全て海軍省に変更され日本人により実施されることとなりました。

そして、更に『横須賀海軍船廠史』明治8年紀「11月15日本所創業以來既二十餘ノ星霜ヲ經テ百事殆ト整頓シタルヲ以テ海軍省ハ向後外國人ヲ本所首長ニ置クヲ不必要ト認め外務卿寺島宗則ヲ介シ佛國公使サンカントニ本所雇佛人ウエルニー等ノ解雇ヲ承諾セシコトヲ要求セリ」と記され、ヴェルニー、サヴァティエは明治8年末に解雇されることになりました。

そこで、地元住民がサヴァティエによりもたらされた医療についての感謝について西堀明『千葉商大紀要』第24巻第3号において「横須賀製鉄所医師ポール・アメデ・リュドヴィク・サヴァチェ 日本におけるフランス医学の先駆者」によると明治9年1月15日付で神奈川県第15大区区长小川茂周、副区长藤波保教他からサヴァティエの医療行為に対する感謝状が贈られたとあります。更に「横須賀に大病院を建てる問題は決定しております。建設地を決めるためと病院建設のために必要な諸々のアドバイスを受けるために私の戻るのを彼らは待っております」と記されています。明治新政府は、独自に病院建設について検討していたものと考えられ、また地元にもそうした情報が流れていたのでしょうか。

そして、帰国に当たってヴェルニーと一緒に明治新政府による、延遠館においての送別の宴に招かれると共に、叙勲も受けることになりました。

（注）「延遠館」明治二年浜離宮恩賜公園内に迎賓館として整備されたもの。

（元横須賀市助役 井上吉隆）



現在の浜離宮

## 介護保険住宅改修工事施工例

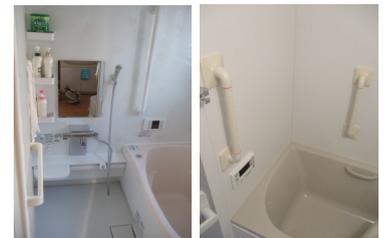
介護保険制度の住宅改修工事は、住み慣れた住まいを暮らしやすい環境にして自立を目指すことを目的としています。本人の現在の心身の状況を考慮し、家族の意見を聞きながら、ケアマネージャーをはじめ、理学療法士、福祉住環境コーディネーターなどと連携してプランを立てることが大切です。



玄関と廊下は、特に位置と高さに注意して、また階段は、手をスライドさせながら昇り降りができるように、連続した手すりを設置しましょう。



トイレは、車イスでもアプローチがしやすくなるように、スライドドアで段差をなくし、自動で点滅する照明を設置しましょう。



浴室は、狭い空間なので効果的に手すりを設置しましょう。ユニットバスには接着式の手すりもあります。

### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2019」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店  
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索